

本業を離れず本業を続けず



Campang Profile

- 会社名：コトブキテクレックス株式会社
- 所在地：神奈川県川崎市川崎区藤崎2-18-21
- TEL：044-222-6741 / FAX：044-222-6784
- 得意&特異技術
塔槽、熱交換器などの圧力容器の設計、製作、現場工事。腐食環境で用いられるチタン、ニッケル合金製の機器製作に強みを持つ。川崎、千葉、四日市、佐賀、上海の製造拠点。
- お問合せ
担当：吉田嘉征
TEL：044-222-6741



上海工場



ベンディングロール

コトブキテクレックス株式会社

コトブキテクレックスの千葉工場は最大60tの重量物も製作可能で、大物というよりも超大物製品を取り扱う。主に石油化学、バイオ関連プラントや食品、飲料工場で使われる圧力容器を製作している。

これらの機器が用いられるのは、アミノ酸やビールなどの食品、医薬品から、腐食性の強い液体、高圧ガスなどの化学製品まで多岐に渡るため、タンクの金属材料は通常の鉄材からチタンまで数多くの材料を扱うことになる。溶接するためには各鋼種別の溶接棒が必要となり、その管理が会社の信頼を左右する。バラエティに富んだ各種鋼材を、意のままに使いこ

なして化学機械を創り出す作業員の方々は、多種多様の製缶溶接技術を習得された、一流の職人集団である。

また、空気の流れや粉塵を嫌うチタン溶接や原子力向け機器製作のために、クリーンルームを設けている。このように、一流の職人、最適な施工環境を用意するなど、製缶溶接技術で差別化を図っている。

東京湾アクアラインで結ばれる川崎本社、千葉工場のロケーションを最大限に活用して、京浜、京葉兩岸の化学プラントの新増設、メンテナンス需要に対応している。訪問時には、腐食した熱交換器内

部のチューブを定期的に交換する工事（リチュービング工事）に使用されるチューブが大量に入荷していた。ユーザーのメンテナンス時には、突発的な緊急対応が求められるケースも多く、それらの仕事を確実にこなすことにより、ユーザーの信頼を得て、新増設の受注に繋げるという顧客本位に徹した営業戦略を展開している。

超大物製品なので、特殊な一品ものだけを扱っておられると思われがちだが、お話を伺うと、大手電機メーカーの産業用コンプレッサ部品(ステンレス鋼配管の溶接品)の量産対応もされていた。この部

品は、上海工場で量産し日本国内で品質管理をして出荷している。国際競争力強化を目的に04年稼働した上海工場は、中国国内の日系ユーザー向け及び輸出機器の製造拠点として、中国、日本、ASEAN、南北アメリカ、アフリカのユーザー向けに実績を有している。

設計室も案内していただいた。その設計メンバーの中に、ミャンマー人エンジニアもいらっしやう。将来、ASEAN地域で設計事務所を開設し圧力容器の設計をしていこうという構想をお持ちのようだ。工程上のボトルネックとなっている設計業務をミャンマー人エンジニアと分担して効率化を図り、ASEAN、インド市場への営業、製造の橋頭保としての役割にも期待されていた。

環境分野への取り組みとして、太陽電

池用シリコン製造工場向け機器の製作が始まっていた。毒性ガスや高圧ガスが使用される工場に同社の製品が用いられていることは、その技術的な信頼性の証であろう。

その他、工場製作だけではなく、東京湾アクアライン、神戸空港の橋脚喫水部分にチタンクラッド鋼板を溶接する耐食工事を行うなど、現場工事も積極的である。

このように保有している経営資源を有効に利用し、時代環境に適応させて、各種プラント機器の設計、製作、現場工事までを一貫で受注している。

「本業を離れず、本業を続けず」という同社の経営理念を工場見学で実感できた。



松本憲幸社長